


【法人情報】

(令和4年12月23日現在)

法人名	社会福祉法人きずなの会	法人設立	平成12年12月6日	
代表者	理事長 岡田 昭一	連絡先	TEL048-621-3301、FAX048-621-3303	
法人所在地	埼玉県さいたま市西区宝来501-1	メール	spgk3239@wish.ocn.ne.jp	
代表者より一言	障害を持つ我が子がどんな社会で生きていくのか。親は子供より長く生きられません。家族の介護の限界、高齢化や病気等様々です。地域で支えきれなくなり、行き場のない障害を持つ人達が安心して暮らせる場所が欲しい。そんな願いが集まってできた、主に身体障害者が対象の入所施設です。私達と一緒に、障害を持った方達の生活を支えていきませんか。			

【運営施設・事業所等】

施設・事業所名	提供サービス	所在地
障害者支援施設きずなの里	生活介護・施設入所支援・短期入所	埼玉県さいたま市西区宝来501-1
障害者支援施設療護園滑川	生活介護・施設入所支援・短期入所	埼玉県比企郡滑川町和泉838-1

【こんな仕事をしています】



職種

障害者支援施設の
生活支援員（介護）

10 年目



職種

障害者支援施設の
生活支援員（総務）

2 年目

仕事の内容

介護職員として、シフトによる24時間介護施設で入所者のお世話をしています。食事や排泄、入浴、創作・生産活動、自立の促進、生活の改善、理学療法、身体機能の維持向上といった様々なサービスを提供しています。

仕事の内容

総務担当として、主に対外的な連絡や対応等の業務、施設の備品管理やスケジュール管理、利用者の皆さんの処遇対応といった総務の業務を担当しています。

仕事のやりがい

食事や排泄等、障害者の方達の毎日の生活の支援をしています。3直交代制で毎週同じ勤務のシフトのため予定が立てやすく、残業もほぼありません。夜勤も22時15分～7時の8時間勤務ですぐに帰れるので、働きやすいです。利用者の皆さんから笑顔でありがとうと言ってもらった時は、とてもやりがいを感じます。

仕事のやりがい

まだまだ入社したばかりで慣れない事も多いですが、自分が対応した行事等が成功した時はとてもやりがいを感じます。新人でもできる仕事を任せてもらえるので、先輩職員と相談しながら毎日覚える事が沢山ありますが、とても充実しています。

法人・事業所の好きなところ



近隣に大きな自然公園が沢山あり、四季折々の景色を楽しめます。利用者の皆さんと一緒にドライブや散歩に出かけて、季節を感じることができます。



季節に応じて様々なイベントを開催しており、利用者さん、職員一緒になって楽しんでいます。12月にはクリスマス会、1月には新年会等、一丸となって楽しめるイベントが沢山あります。



法人・事業所の好きなところ



川越線指扇駅から徒歩12分と駅から近く、駐車場も沢山あるので通勤しやすいです。通勤手当や家賃補助、資格手当といった手当類が充実している事や、処遇改善交付金を全額職員に支給してくれる点、退職金の掛け金を法人が全額負担してくれるのも働く上では大きなポイントです。



施設ができてまだ11年と新しく、とても綺麗です。利用者さんの居室も個室でプライバシーに配慮されています。広々とした空間で生活や支援できることもあり、職員や利用者さん同士の仲も良く、いつも笑い声で溢れていて働きやすいです。



【法人の事業内容等の紹介】

【障害者支援施設きずなの里】

『人と人とのきずなのを大切に』

人と人とのきずなが社会的弱者への思いやりとなりますようお願い、法人の名前は「社会福祉法人きずなの会」となりました。

『私たちのモットーは 求める前にまず努力』

昭和58年自主訓練会いしよの会からスタートした運動は、平成3年みずき園開園(平成4年公営移行)、平成14年滑川町に、身体障害者施設療護園滑川を開設。その10年後、さいたま市西区宝来に用地を確保して、平成23年6月念願の二つ目の入所施設「きずなの里」開園となりました。

きずなの里はJR指扇駅北口から徒歩12分と、地域交流のできる施設です。

主に、車椅子利用の身体障害者の方が暮らしております。入所には個々の理由はありますが、障害者が50才なら親は70才以上、生まれながらの障害者なら実に50年以上介護を続けております。親の高齢化、死亡による介助者不在は現実のものです。

体力の限界や親自身の病気等で介護を続けられなくなった時、最後に頼れる入所施設として自負し、地味ではありますが誰かが受け止めてやらねばと、24時間介護施設として運営しています。

障害者自身も、様々な疾病や障害を抱えており、特に全介助の身体障害者は、24時間の支援が無ければ命を守れません。私共のような民間施設が、社会に絶対必要な施設として守り抜くことの大きな意義を大事にしています。

重度の身体障害者の入所施設。親亡き後の受け皿として絶対に無くしてはなりません。

どうか、皆さんの力を貸して下さい。生命を守る施設なんです。

ぜひ一度見学してみてください。明るく楽しいところです。

障害者支援施設きずなの里
施設長 上原 剛

待 遇	年間休日108日以上、社会保険完備、各種休暇制度あり 退職金の掛け金は全額法人が負担 処遇改善交付金：年間約480,000円支給実績 (生活支援業務を行う者に限る)
提供サービス	生活介護、障害者支援施設、短期入所（併設型）
職 種	生活支援員、看護師、相談員、サービス管理責任者 理学療法士 など

